

第16期 決算公告

広島県広島市安佐南区安東一丁目1番25号
株式会社ラネット
代表取締役 下江 隆

貸借対照表

(平成28年3月31日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	98,119	流動負債	27,170
現金及び預金	4,196	買掛金	3,824
売掛金	963	未払法人税等	1,414
未収入金	2,225	未払費用	21,252
関係会社売掛金	38	預り金	151
商品	18,076	短期未払金	137
前払費用	1,499	関係会社短期債務	390
関係会社短期貸付金	70,981		
その他流動資産	76		
繰延税金資産	62		
固定資産	10,501		
有形固定資産	10,192		
建物附属設備	44,190	負債合計	27,170
工具器具備品	27,558		
その他設備		純資産の部	
減価償却累計	△ 61,556	株主資本	82,145
投資その他の資産	309	資本金	30,000
長期前払費用	99	利益剰余金	52,145
その他投資	210	利益準備金	2,329
		その他利益剰余金	49,815
		繰越利益剰余金	49,815
繰延資産	695		
繰延資産	695	純資産合計	82,145
資産合計	109,315	負債及び純資産合計	109,315

個別注記表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入法による原価法を採用しております。なお、書籍については、売価還元法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

法人税の規定による定率法を採用しております。

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成 20 年 3 月 31 日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

②繰延資産の処理方法

繰延資産については、5 年による均等額償却を行っております。

II 当期純損益金額

1. 当期純利益 1, 9 4 8 千円

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。